

49期国際文化科 秋の校外研修



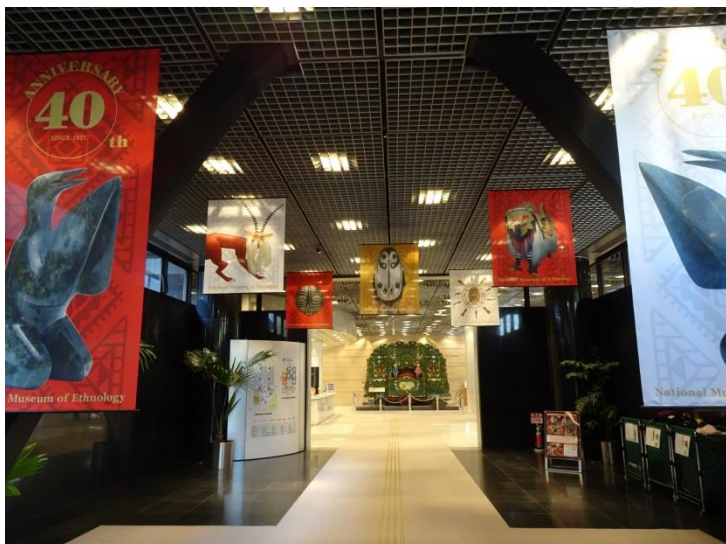
11月17日(金)、本校1年生が校外研修に行ってきました。国際文化科の生徒は、大阪吹田の万博公園内の、国立民族学博物館(みんぱく)、エキスポシティの「大阪イングリッシュビレッジ」にて研修を行いました。



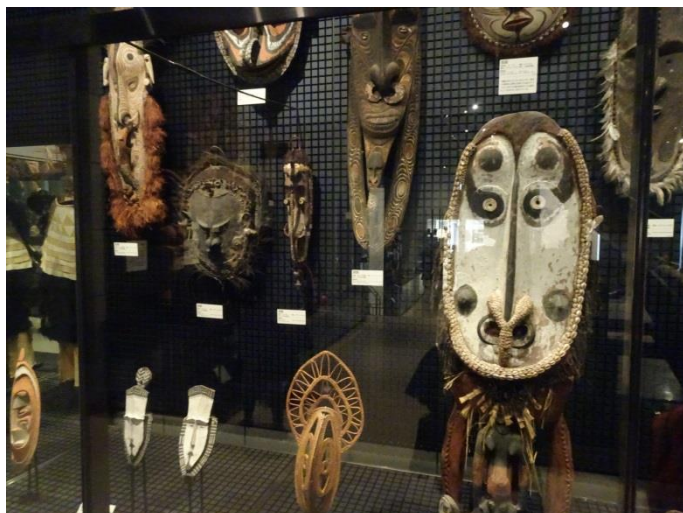
国立民族学博物館

「みんぱく」では、民族学・文化人類学を中心とした展示を行っています。オセアニア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、南アジア、西アジア、東南アジア、東アジアの地域展示に触れ、日本の文化が世界各地の文化との関係の中で理解できるようになっています。

世界の民族文化に優劣はなく、その違いは人類の営みの豊かな多様性を示すものであると、生徒に気づいて欲しいと教員は思っています



[みんぱくエントランス]



大阪イングリッシュビレッジ

万博公園で昼食をとり、午後は「大阪イングリッシュビレッジ」(以下 OEV)にて研修を行いました。

OEVは、英語を楽しみながら学ぶ体験型英語教育施設です。アメリカの日常や歴史、文化をテーマにした23のシチュエーションルームの中から、自分が興味を持てるLESSONを選んで、英語ネイティブのインストラクターとテーマに沿った内容の体験ができます。



[ダイナソーパーク]



[クッキングスタジオ]



[ハリウッド]



[ネイティブアメリカンヴィレッジ]



[ブロードウェイ]



校外研修を終えて

OEVでは生徒たちは和気あいあいと楽しんで英語を学んでいました。またOEVでは、スタッフと約160名の生徒を前に、1-3和田、1-2寺田が、見事な英語での挨拶を披露してくれました。

4月のBECAMPに比べると、クラスの団結力も強くなり、各クラスともクラスの特徴が出てきました。

次は、合唱コンクール、各クラスの色を活かした合唱を期待します。